

信州大学医学部附属病院で
全身麻酔下に手術を受けられた患者様、ご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年11月12日

「術前鎮痛薬の周術期麻酔・鎮痛薬必要量に対する影響と予後との関連性」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4531
研究課題名	術前鎮痛薬の周術期麻酔・鎮痛薬必要量に対する影響と予後との関連性
所属(診療科等)	手術部(麻酔科)
研究責任者(職名)	長谷川 麻衣子(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年10月31日
研究の意義、目的	術前の痛みや鎮痛薬使用の麻酔・術後鎮痛薬必要量への影響を明らかにすることを目的とした研究で、術後予後の改善に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2014年12月1日から2019年11月31日の期間に当院で整形外科手術を受けられた方
利用する診療記録／検体	麻酔記録、年齢、性別、手術記録、検査結果、術後使用薬剤など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、術後痛や術後鎮痛薬使用状況と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 長谷川麻衣子 (手術部・准教授) 電話: 37-2670

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。